

ご注意点

■アクリルブロックの作り方

- ◎ブルーの枠をガイドにし、使いたい写真・イラストを制作レイヤーにレイアウトしてください。
- ◎背景にホワイトインクをひく場合は、白版データもお作りください。
透明をご希望の場合は、白版データの作成は不要です。
- ◎前面のみに印刷・背面のみに印刷・前面と背面に印刷の 3 パターンでご作成いただけます。
- ◎背面のデザインは、商品の裏側から印刷します。
- ◎レイアウトは、縦と横のパターンをお選びいただけます。

■印刷データ作成における共通のご注意点

- ◎カラーモードは CMYK でお作りください。
(画像の解像度は 350dpi でご用意ください)
- ◎文字や絵柄で切れて困るものは、仕上がりの位置より 2~3mm 内側に配置してください。
- ◎文字はアウトライン化 (書式>アウトラインを作成) してご入稿ください。
- ◎入稿用データは別名で保存し、開いたバージョンを CS5 にしてください。
(IllustratorCS5 での作業であれば、保存バージョンを CS5 にしてください)

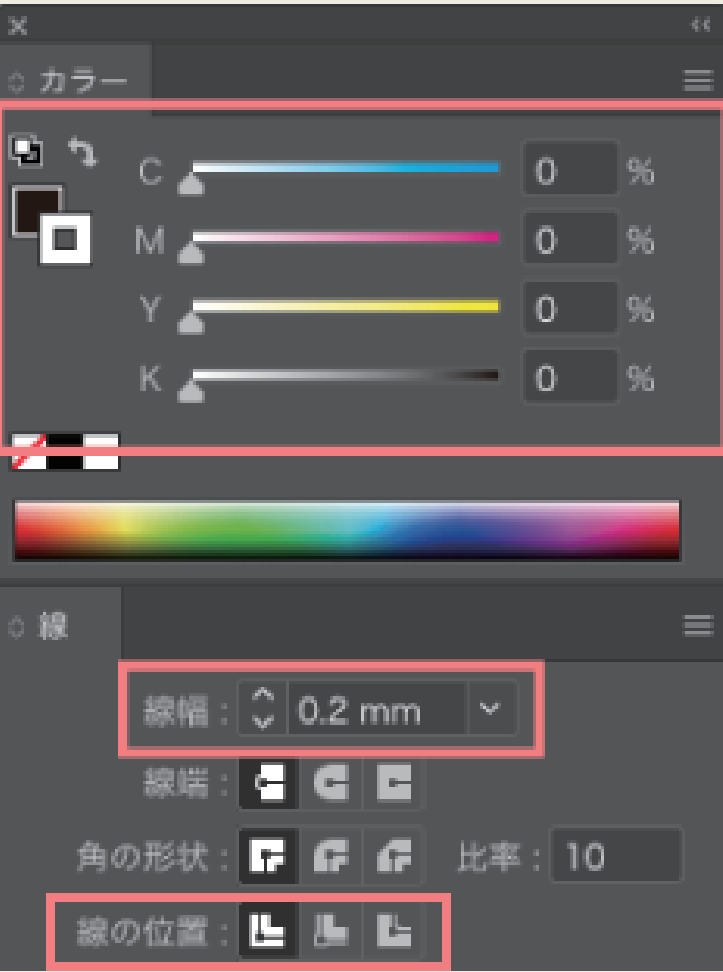
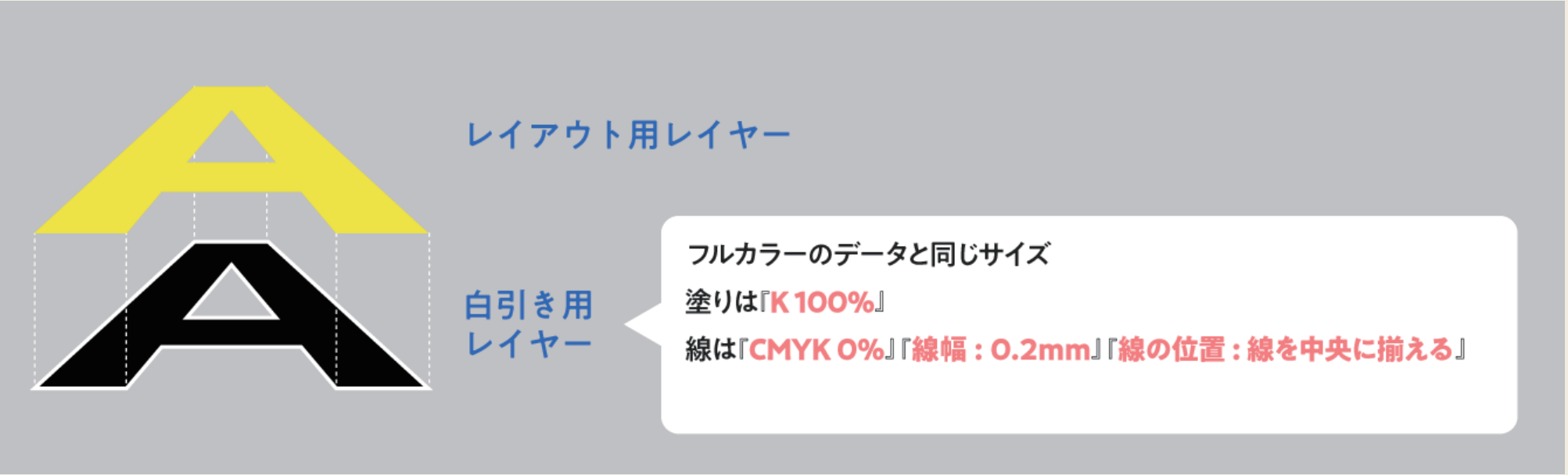
■ホワイトインク（白版）のご注意点

- ◎白版用のデータは、フルカラーのレイアウトとレイヤーを分け、K100% で作成してください。
- ◎フルカラーと同じサイズでホワイトインクを引くとズレが目立ちやすいため、フルカラーのデータより 0.1mm 小さく白版用データを作成してください。

■ホワイトインク（白版）データの作成手順

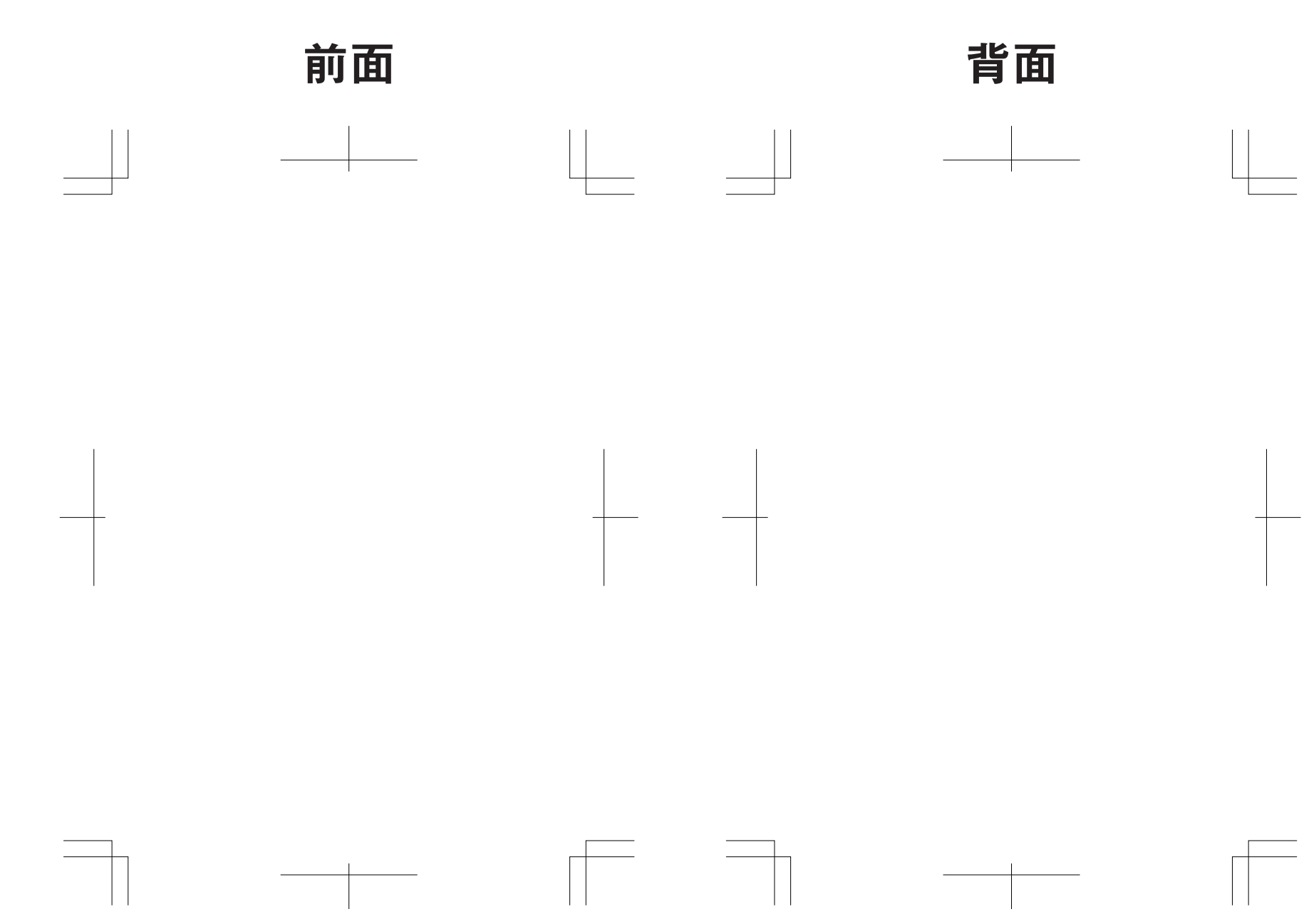
1. 白版用レイヤーに、フルカラーのデータと同じサイズの白版を K100% で作ります。
2. 白版の線を、『CMYK0%』、『線の位置：線を中央に揃える』に設定します。
3. 白版データが、フルカラーのデータよりも 0.1mm 小さくなります。

※レイヤーの順番は入れ替えないでください。



■アクリルブロック S（本体サイズ：W89×H127×D20mm 印刷範囲：W82×H120mm）

＜縦レイアウトの場合＞



＜横レイアウトの場合＞

